

請求の範囲

- [請求項1] ボイラの蒸発管の腐食疲労を抑制する方法において、該ボイラ水の塩化物イオン濃度及び硫酸イオン濃度を、それぞれ10mg/L以下に管理する、ボイラにおける蒸発管の腐食疲労の抑制方法。
- [請求項2] 前記ボイラ給水に用いる原水をイオン交換装置、逆浸透膜装置又は電気脱イオン装置で脱塩処理するか、或いは、前記ボイラのボイラ復水の回収率を上げることにより、前記ボイラ水の塩化物イオン濃度及び硫酸イオン濃度を管理する、請求項1に記載のボイラにおける蒸発管の腐食疲労の抑制方法。
- [請求項3] 前記ボイラ水にスケール分散剤を存在させる、請求項1又は2に記載のボイラにおける蒸発管の腐食疲労の抑制方法。
- [請求項4] 前記スケール分散剤が、重量平均分子量20,000～170,000のポリアクリル酸及びその塩、並びに、重量平均分子量1,000～100,000のポリメタクリル酸及びその塩からなる群より選ばれる少なくとも一種のポリ（メタ）アクリル酸化合物である、請求項3に記載のボイラにおける蒸発管の腐食疲労の抑制方法。
- [請求項5] 前記ボイラ水における前記スケール分散剤の濃度が1～1,000mg/Lである、請求項3又は4に記載のボイラにおける蒸発管の腐食疲労の抑制方法。
- [請求項6] 前記ボイラが小型貫流ボイラである、請求項1ないし5のいずれか1項に記載のボイラにおける蒸発管の腐食疲労の抑制方法。